

日本気象学会誌

気象集誌

第II輯 第52巻 第1号 1974年2月

本田 秀次：プリミティブ方程式における球面格子系の検討	1—10
新田 尚・山本 純一：日本付近に発生する中間規模じょう乱の解析的特長について	11—31
真木 太一：南極昭和基地における安定状態下の大気乱流特性	32—41
塩月 善晴：対流性降雨の平垣な雨滴粒度分布について	42—60
山本 義一・田中正之・太田 幸雄：エアロゾルの日射吸収による大気加熱率	61—68
吉住 禎夫・北岡 竜海：エコーゾンデによる静力学的算定高度と直接測定高度との異常な差	69—78

要報と質疑

井上 栄一：温度、湿度及び電波伝播リフラクティブインデックスの乱流変動	79—81
安達 隆史：南極昭和基地における傾斜面上の風速及び気温の変動量特性	82—85
森田 恭弘：海洋大気中における小イオンと凝結核の相互関係	86—89
児島 紘・関川 俊男・田中文夫：都市及び海洋上大気中の大粒子の輝発性について	90—92

山路自然科学振興財団研究助成金および山路自然科学奨学賞の候補者の推薦について

山路ふみ子自然科学振興財団より下記要領による推薦依頼が来ています。推薦を希望する会員は至急気象学会事務局必着に、申請者氏名、郵便宛先、電話番号（奨学賞で他会員の推薦を希望するときはその候補者名も併記のこと）、研究題目を明記して申出下さい。

研究助成金

- (1) 1件 100～200万円程度、数件とする
- (2) 年齢45才未満で自然科学に関する研究に従事するもの

- (3) 推薦件数は2件以内

奨学賞

- (1) 本賞一賞牌、副賞—100万円（7件以内の予定）
- (2) 理、工、農、医学の分野で学術上の研究業績が優秀で年齢50才未満のもの
- (3) 推薦件数 1件

1974年7月